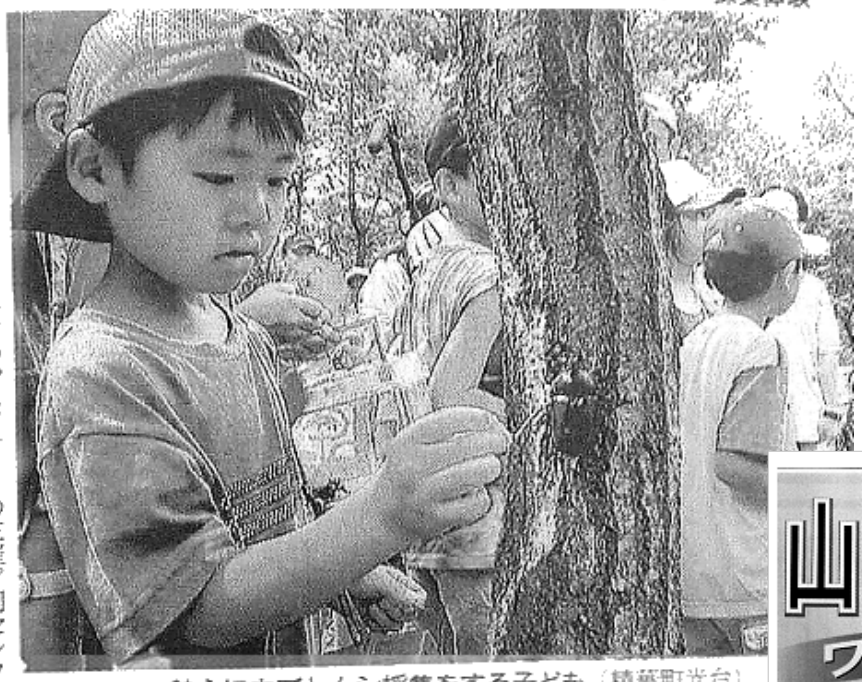
夏休み楽しく学ぼ

子育て支援事業　パート1（続き）

カブトムシに触れたよ　精華で採集体験



熱心にカブトムシ採集をする子ども（精華町光台）

子どもたちにカブトムシ採集を体験してもらう「カブトムシとあそぼう」が二十七日、精華町光台の関西学研都市展示館跡地内の雑木林であった。子どもは日ごろはなかなか体験できない昆虫採集を楽しんだ。

同町シルバー人材センターの主催。同センターが剪定した木の枝や葉で試験的に堆肥を作ったところ、カブトムシの幼虫が繁殖していた。そこで取れたカブトムシを林に放ち、夏休みの子どもたちに楽しんでもらうことにした。

町内の児童とその親計二十三組が参加。不公平がないよう、子どもの人数に合わせて一一二匹のカブトムシを配った後、カブトムシ採集に取り組んでもらった。

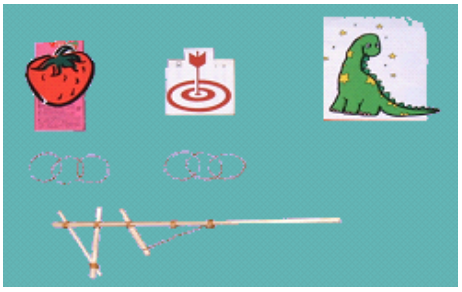
兄弟で参加した佐藤仁君(八つ)、翔君(七つ)は「カブトムシもクワガタムシも好き。面白かった」と話していた。

平成18年7月28日付
「京都新聞・山城ワイド」で
当センターの事業が紹介
されました。

「夏休み学童保育児童とあそぼう！」　子育て支援事業　パート2

開　催　日　：　平成18年8月14日（月 ）～8月30日（水）
対　象　者　：　町内5ヵ所の学童保育児童
会　　場　：　各学童保育施設内　延べ 14回
遊 び 時 間　：　午前、午後に各2時間程度
あ　そ　び　：　工作・折り紙、詩 吟、合 唱、マジック、茶道、竹細工

平成18年度の子育て支援事業のパート2、夏休み企画第2弾「夏休み学童保育児童とあそぼう」を実施いたしました。

シルバー会員の貴重な体験や趣味を小学生に指導し、一緒に遊びました。

初年度でしたので十分な準備はできませんでしたが、精華町の子育て支援の一翼を担えたとみています。